

8月16日開講

# 求職者支援訓練<<受講生募集案内>>

## 介護福祉士実務者研修養成科

|        |  |      |       |
|--------|--|------|-------|
| 訓練実施機関 | 株式会社 浩浩  |      |       |
| 訓練実施施設 | 千葉介護福祉カレッジ                                       | 実施地域 | 千葉市   |
| 訓練番号   | 5-03-12-002-05-0074                              | コース  | 実践コース |
| 募集期間   | 令和3年6月16日～令和3年7月14日<br>※ 応募状況により、募集延長を行う場合があります。 |      |       |

| 科目   |                            | 科目の内容  | 訓練時間 |
|------|----------------------------|--|------|
| 訓練内容 | 就職支援                       | 履歴書・職務経歴書作成指導、面接指導   | 18時間 |
|      | 安全衛生                       | 心身の健康管理、整理整頓の原則  | 3時間  |
|      | 人間の尊厳と自立                   | 人間の尊厳と自立   | 12時間 |
|      | 社会の理解 I                    | 介護保険制度   | 12時間 |
|      | 社会の理解 II                   | 生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関連する諸制度  | 36時間 |
|      | 介護の基本 I                    | 介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理   | 12時間 |
|      | 介護の基本 II                   | 介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全   | 24時間 |
|      | こころとからだのしくみ I              | 介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔等）  | 24時間 |
|      | こころとからだのしくみ II             | 人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護） | 30時間 |
|      | 発達と老化の理解 I                 | 老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響  | 12時間 |
|      | 発達と老化の理解 II                | 人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点   | 24時間 |
|      | 認知症の理解 I                   | 認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本   | 12時間 |
|      | 認知症の理解 II                  | 医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実践  | 24時間 |
|      | 障害の理解 I                    | 障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本  | 12時間 |
|      | 障害の理解 II                   | 医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実践   | 24時間 |
|      | コミュニケーション技術                | 介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション  | 24時間 |
|      | 介護過程 I                     | 介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ   | 24時間 |
|      | 介護過程 II                    | 利用者の状況（障害・要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等）における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全の確保・事故防止、家族支援、他機関との連携等考察                     | 30時間 |
|      | 医療的ケア                      | 医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）   | 51時間 |
|      | 振り返り                       | 修了にあたってのまとめ、振り返り、修了評価テスト   | 9時間  |
| 実技   | 生活支援技術 I                   | 生活支援と ICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等）、環境整備、福祉用具の活用等の視点                         | 24時間 |
|      | 生活支援技術 II                  | 利用者の心身の状況に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）                                     | 30時間 |
|      | こころとからだのしくみ II（利用者の心身理解演習） | 人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護） | 36時間 |
|      | 介護過程 III                   | 介護過程の展開の実践、介護技術の評価   | 48時間 |
|      | 医療的ケア演習                    | 喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習となります。                                  | 42時間 |
| その他  | 企業実習                       | 介護の現場で介護職員の作業を体験（7日間）  | 49時間 |

|                    |  |             |   |
|--------------------|--|-------------|---|
| 訓練対象者の条件           | 特になし   |             |   |
| 訓練目標               | 介護事業所において利用者の状況に応じた施設介護及び訪問介護ができる。   |             |   |
| 訓練修了後に取得できる資格      | 介護福祉士実務者研修修了（必要な時間数を受講し、修了試験に合格しなければ取得できません）   |             |   |
| 訓練期間               | 令和3年8月16日～令和4年2月15日<br>(6カ月) (訓練日数 114日)   | 土日祝の訓練実施の有無 | 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> |
| 訓練時間               | 09時00分～16時30分<br>※ 修了式は09時00分～12時20分までとなります。<br>また、企業実習は令和4年2月2日～2月10日（7日間）09時00分～17時00分（昼食休憩1時間含）となります。 |             |   |
| 定員                 | 20名（受講申込者数が、定員の半数に満たない場合は中止することがあります。）   |             |   |
| 自己負担額<br>(内訳も記載)   | 受講料：無料 教科書代：14,080円（税込）、健康診断料：実費、補講費（1時間あたり1,000円（税込））<br>企業実習先への交通費実費（7日間 令和4年2月2日～令和4年2月10日）           |             |   |
| 施設見学会<br>日程（電事前予約） | 随時受付（09：00～16：30）但し、土日祝日を除く。<br>尚、電話にて事前に連絡してください。（043-441-8331）   |             |   |

**【職業訓練受講給付金について】**

ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。

**◆支給額**

- ・職業訓練受講手当 月額10万円
- ・通所手当 職業訓練実施施設までの最も経済的かつ合理的と認められる通所経路に応じた所定の額（上限額あり）

-----  
 詳しい求職者支援制度については、住居所を管轄するハローワークへお問い合わせください。

PRポイント（就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績、新型コロナウイルス感染防止対策に係る取組み等も含む。）

**【就職支援の内容】**

- ①訓練期間中に、訓練生の皆さんの希望に応じて多くの介護施設を訪問することができます。自分の目や耳そして肌で各施設の労働環境を知ることができます。施設訪問にはいろいろ不安も感じるかもしれませんが、アポイントからフォローまで全て当校がサポートいたします。
- ②就職支援として、履歴書や職務経歴書の効果的な作成方法を指導します。また、キャリアコンサルティング3回や模擬面接指導を行います。希望により、多くの施設を訪問し、自分にあった介護施設への意思決定をすることができるよう支援します。



生活支援技術  
(入浴)



医療的ケア演習  
(経管栄養演習)

**【訓練の特徴と就職先】**

- ①千葉労働局が本年4月30日に発表した介護分野における有効求人倍率は**3.84倍**となっています。つまり、求職者1人につき**3~4社**からの求人があるという状況で介護現場は皆さんを必要としています。
- ②働きやすい現場も増えています。また、老人ホームやグループホーム、テイサービスや訪問介護事業所などへの介護職の就職のほか、ケアマネジャーとの調整などを行うサービス責任者への応募も可能で、仕事の領域も広がります。

**【新型コロナウイルス感染防止対策】**

- ①入室時の体温測定
- ②手洗い・うがいの励行
- ③マスクの常時着用
- ④エタノール手消毒
- ⑤休憩時間の換気
- ⑥着席間隔1M以上
- ⑦次亜塩素酸ナトリウムによる拭き掃除



生活支援技術  
(基本)

ホームページ  
のQRコード



|                |  |                       |
|----------------|--|-----------------------|
| 選考日            | 令和3年7月28日  | <p>最寄駅から選考場所までの地図</p> |
| 時間             | 10:00~12:00  |                       |
| 選考予約先(電話番号)    | 043-441-8331   |                       |
| 持ち物            | 筆記用具   |                       |
| 選考結果発送日        | 令和3年8月2日郵送   |                       |
| 選考方法           | 面接   |                       |
| 選考会場           | 千葉県千葉市中央区栄町36-10<br>甲南アセット千葉中央ビル8階   |                       |
| 最寄駅            | JR千葉駅東口徒歩7分  |                       |
| 駐車場            | 無 ※公共交通機関をご利用下さい。  |                       |
| 受講申込書の提出方法・連絡先 | 提出方法：郵送・持参 ※ご持参される場合は事前にご連絡をお願いいたします。<br>提出先：〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町36-10 甲南アセット千葉中央ビル8階<br>担当者：大坪<br>電話番号：043-441-8331 FAX番号：043-441-8337 |                       |

※入校後の訓練実施施設連絡先及び駐車場等については、上記記載のとおりです。